

【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 従来の基板研磨装置において、研磨パッドが摩耗するより先に光透過性部材が劣化した場合、研磨パッドはいまだ使用可能であるのにもかかわらず、研磨パッド全体を交換せざるを得ないと考えられる。

【解決手段】 本願は、研磨パッドのための円柱状または円錐台状の光透過性部材であって、側部にねじ山が設けられている、光透過性部材を開示する。本願はさらに、そのような光透過性部材を備える研磨パッドおよびそのような研磨パッドを備える基板研磨装置を開示する。

【選択図】 図 2